

*Life isn't about
waiting for the storm to pass,
it's about learning to *dance*
in the *rain*.*



HELLO *life*

Create the NEW PUBLIC

人が輝き働くための公共をつくる

COMPANY PROFILE

名 称	NPO法人HELLOlife
設 立	平成20年12月25日
役員構成	代表理事 塩山 諒 Ryo Shioyama 理事 箭野美里 Misato Yano 三河葵 Aoi Mikawa 監事 烏野佳子 Yoshiko Karasuno
社員人数	36人
業務内容	社会課題解決に向けた公共づくり事業
所在地	〒550-0004大阪府大阪市西区靱本町1-16-14
アクセス	地下鉄四つ橋線または中央線「本町駅」 28番出口より徒歩5分
Tel	06-6147-3286

HELLOlife VISION

誰もが自分らしい働き方・生き方を
実現できる社会をつくる。

Create the NEW PUBLIC

HELLOlifeは、わたしたちの暮らしの中に潜む「働く」ということにまつわるさまざまな問題を事業を通じて解決し、その解決戦術をシステムとして社会に構築することをめざす組織です。

今の自分の仕事や働き方・暮らしに不安を抱えている。

就職活動やキャリアアップがうまくいかない。

採用活動や組織づくりに苦戦している。

個人や企業、行政があたりまえに持っている課題や悩みに対して、

その想いに寄り添い、最適なビジョンと変革のためのプランをつくり実行します。

そして、わたしたちが目指すのは実行したプランを全国に波及させ、

就業・雇用・教育の社会システムとして構築することです。

人のしあわせを実現する社会の発展は、個人が輝き働くことが要だと考えます。

2008年、HELLOlifeの前身組織を設立し、就業や雇用・教育分野の施策に取り組んできました。

これまでもこれからもわたしたちは、ひとりの人生に向き合い、

あらゆるセクターの方々とともに一個人・一企業・一組織の課題解決にのみ、

これまでなかったモデルの実践と評価・普及をもって、個人が輝く公共の実現に寄与して参ります。

そして、HELLOlifeのビジョンである、

誰もが自分らしい働き方・生き方を実現できる社会をつくることをめざします。

個人が輝き働くための公共をつくる上で、わたしたちが基盤としている2つのポリシー。

このポリシーは、大阪本町に構える総合拠点「ハローライフ」を中心に、わたしたちが展開するすべての事業において基盤となっている信念であり、個人・企業・行政等のクライアントに期待され提供できる普遍的価値です。

1.ひとりの「人生」に向き合った価値を提供する。

わたしたちの仕事のフィールドは「働く」ことにまつわる就業・雇用等の領域ですが、「就職すること」「採用すること」への価値提供プロセスにおいて「その選択が、個人や企業の人生にとって最良かどうか」を最重要事項として扱います。個人がどのような人生を歩み、企業がどのような存在でありたいのか、ひとりの人間がよりよく生きるための本質に向き合い、その実現を阻んでいる課題に対し適切なビジョンとプランを示し実行します。

2.時代のニーズに即した新しいソリューションの開拓者になる。

若者への住宅支援があたりまえになるかもしれない。新しい仕事をつくってもいい。企業が職業安定所をつくったっていい。お寺等の地域資源が人の就職をサポートしてもいい。「働くこと」にまつわるニーズや課題が複雑化し、人々が「ほんとうにいいもの」を探し求める中、就業システム・組織開発支援策の開発・価値拡充・刷新の可能性はとて大きいと感じています。人々の時代を生き抜く力を最大化できるよう、飽くなき挑戦を続け新しい公共をつくる開拓者になります。

BASE

個人・企業・行政がもつ課題に対し示すビジョン・プラン・マネジメント・評価・提言等、わたしたちの価値創造が行われる総合拠点が「ハローライフ」(大阪・本町)です。就業システム・組織開発支援等、ひとりの人生に向き合った課題解決プロセスを経て、個人が輝き働く公共づくり・既存施策の価値拡充・刷新を実現するための研究と実践を日々行っています。



Topics.1

気軽に心のお手入れができる ルクア・カウンセリングクラブ



2022年12月。

ルクア大阪（運営：JR西日本SC開発株式会社）とのコラボレーションにより、暮らしにまつわる様々な悩みを相談できるイベント「ルクアカウンセリングクラブ」を約1ヶ月間開催しました。

日常的に悩みの改善や心のマネジメントができる文化を醸成すること。心のメンテナンスや「相談をする」という機会にアクセスしやすくすること。専門的かつ継続的な支援を必要とする方と支援機関の橋渡しが叶うよう、本企画を推進しました。



利用ハードルが高いとされているカウンセリングを、誰もがカジュアルに利用できる形に落とし込み、それを実際に必要とされる方へ提供できたことは、HELLOlifeが実現したい社会において大きな第一歩となりました。これからも必要な人に必要なサポートを届けられるよう、民間企業との協働によって様々なアウトリーチ手法を探究することに挑戦したいと考えています。



<https://s.hellolife.jp/counselingclub/>



Voice

参加者と相談員

参加者A

自分のやろうとしていることに勇気をもらえました。こんな風に気軽に相談できる場所や機会が、世の中にもっと増えたらいいなと思いました。

参加者B

一つのことしか選択肢が無かった自分に、色々な選択肢を持ってても良いし、すでに今も頑張ってるよって言ってもらって、これからの勇気になりました。

参加者C

寄り添いながらも専門的に“具体的解決案”を頂けるのが、身近な存在に相談するのと大きく違うな、と感じました。



相談員（キャリアカウンセラー）

本当に意味のある企画だと思う。相談者はみんな仕事をしている人で、今後のキャリアに悩み辞めようかこのままでいるべきかと悩んでいる人ばかり。キャリアコンはその人につながることがとっても大事だと思っている。『辞める前に相談してくれたらよかったのに』『辞めてどうしようもなくなってから相談しにきてもむずかしい』という状態の人をよく見てきたが、そうなるからでは支援や復帰に時間もかかる。だからこそこんな場所の意味があると思う。

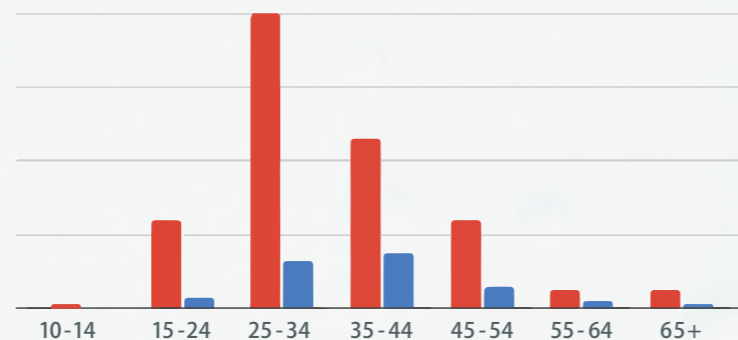
相談員（公認心理師）

病院やクリニックに行くほど自分は調子がわるいわけではない、でも吐き出したり誰かにきいてもらいたい。という人が来てる。そういう層につながるというポジションの企画が新しく、求められているものだと思う。

Outcome

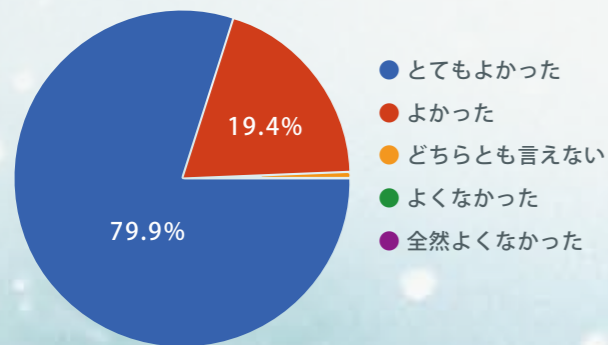
お客様アンケートより

客層 ■ 女性 ■ 男性 ※有効な回答のみを集計



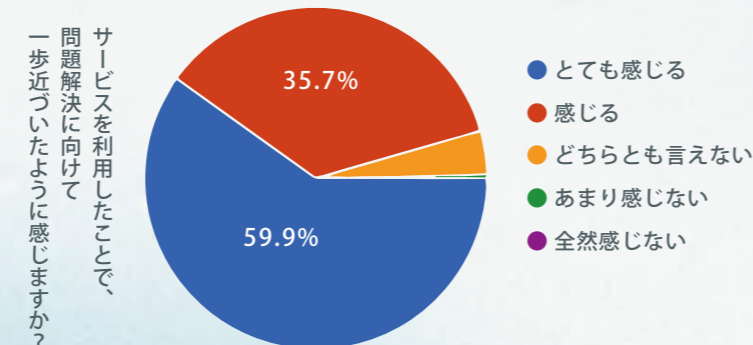
利用者は20代後半～30代前半の女性が多く、次いで30代後半～40代前半の女性が多い結果に。

満足度



利用された**99.3%**の方が満足と回答。

問題解決度

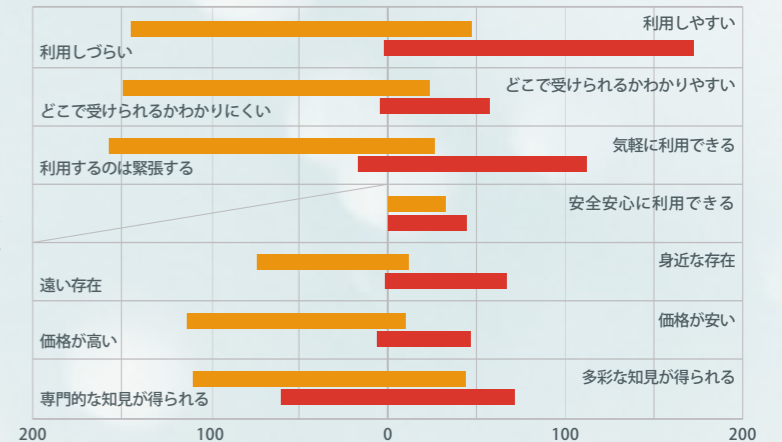


利用された**95.6%**の方が問題解決に向けて一歩近づいたと感じたと回答。

一般的な「カウンセリング」や「相談サービス」に対するイメージと、「ルクア・カウンセリングクラブ」に対するイメージの比較

ルクア・カウンセリングクラブは、【利用のしやすさ】【受けられる場所のわかりやすさ】【利用の気軽さ】【価格】面で秀でてだけでなく、相談員のバリエーションからも【多彩な知見が得られる】という点でも評価されていることが明らかとなった。

■ 一般的な「カウンセリング」や「相談サービス」に対するイメージ
■ 「ルクア・カウンセリングクラブ」に対して感じたイメージ



支援機関の情報提供

暮らしの中であらゆる困りごとを抱えていながら、これまで適切なサポートを受けていなかった方に対して、行政やNPO等が運営する支援機関・サービスにアクセスできるよう希望者には支援機関の情報提供を行いました。

利用者の**27.4%**の方が**支援機関の情報を希望**される結果に。

テーマ別 支援機関情報の希望件数

暮らし全般・生きづらさにまつわる困りごと	44件
精神面にまつわる困りごと	50件
仕事・働くことにまつわる困りごと	56件
家族・パートナーに関する困りごと	20件
お金にまつわる困りごと	28件
住まいのことにまつわる困りごと	11件
女性をとりまく困りごと	31件

その他のアンケート結果については、事業実績ページにて。

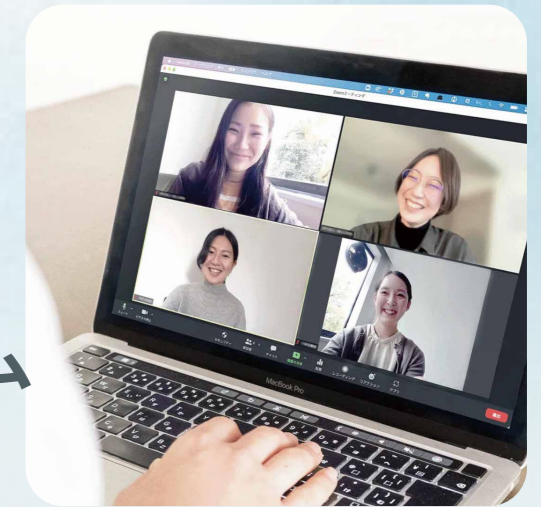
Topics.2

「HELLOlife by J.P. モルガン」による 女性のためのマネープランニング付き就労支援プログラム

ソナエル

キャリア

「SONAERU CAREER」



国や行政が管轄している既存の就業支援機関と連携しながら、雇用のセーフティネットの価値を拡充させるためにNPO法人HELLOlifeが独自で開設した、民間の職業安定所「HELLOlife」。

2021年12月よりグローバル総合金融サービス会社・J.P.モルガンをネーミングライツ・パートナーに迎え、2022年度は「HELLOlife by J.P.モルガン」として活動。

女性が孤立・貧困に陥らないための、人生リスクに備えるマネープランニング付き就労支援プログラム「SONAERU CAREER (ソナエルキャリア)」を始めとした就労支援プロジェクト・コンテンツを提供いたしました。

<https://s.hellolife.jp/sonaeru/>

Voice

参加者の声



今回、参加者や運営の皆さんにお会いして、本当に久しぶりに前向きに、そしてこうなりたい！と考えることができました！1か月前、藁にもすがる形で参加申し込みをした自分をよくやったと褒めたいです笑。こういう出会いを縁と言うんだろうなと思います。これから徐々に本性を出していくと思われませんが、無理せずそして皆さんにも無理を言わずたゆたっていきたいです！



同じ受講生同士、年齢やバックグラウンドは詳細にわからなくても、抱えている悩みや不安は共通していて、共有することによって、必要以上のネガティブな感情を手放せたように思います。

参加して良かったです。今自分に必要なワークがたくさんあり、自分のことを知る・人生を考えるきっかけになりました。お金の講座で作ったシートを活用して、必要なお金を貯めていこうと思っています。頑張って生きていこうと思えました。

とてもためになるワークが盛りだくさんで、様々な気づきにつながりました。今後の人生どう生きていこうか一旦じっくり考えてみようと思っていたところだったので、とてもよい機会になりました。毎回皆が仲良くなれるよう心を砕いていただいているのが感じられて、あたたかい場に感謝いっぱいです。



Highlights

2022年度 / NPO法人 HELLOlife が取り組んだこと



2023 OSAKA マラソン

NPO法人 HELLOlife は、2023年2月に実施された国内でも大規模な市民参加型のチャリティマラソン「大阪マラソン2023」のチャリティパートナーとして、寄付先団体に選んでいただきました。頂いたご寄付は、若年層向けの公営住宅を活用した「住宅付き就職支援」の取り組みに活用し、6名の若者に半年間無料で住まいと仕事のサポートを届けることができました。ご寄付を頂きました皆様、誠にありがとうございました。



住宅付き就職支援体験プログラム OPENチャン集DAY

公営住宅の空き室を活用した「住宅つき就職支援プロジェクト」。事業開始から6年目を迎える今年度は、提供する「仕事・住まい・コミュニティ」のサポートを実際に体感いただく団地ツアープログラム「OPENチャン集DAY」を開催しました。実際にプロジェクトの雰囲気を感じてもらうことで、何かが変わる期待感やプロジェクト参加に対し前向きな気持ちになって頂けるよう、様々な工夫を行いました。



カリスマキャリア相談室

大阪府の総合就業支援拠点・OSAKAしごとフィールドでは、2021年より新型コロナウイルス感染症が拡大する中で、就職活動をオンラインでサポートすることを強化してきました。2020年度よりオンラインキャリアカウンセリング事業が開始することに伴い、それぞれの分野でキャリアを切り開いてきたゲストを招いての相談もできるトークイベント「カリスマキャリア相談室」をオンラインにて開催。事業の認知向上に繋がりました。



奈良地域若者サポートステーション

奈良地域若者サポートステーションでは、奈良の若者を市民が応援する支援者・応援者向けのプログラム「働きたい! ワカモノ・就職氷河期世代応援会議」を実施しています。今年度は、臨床心理士の村中直人氏をお招きし「ニューロダイバーシティの視点で発達障害をとらえ直す」というテーマで、ニューロダイバーシティや特性を活かし活躍するための支援についてお話を伺いました。

ルクア カウンセリングクラブ

期間 : 2022.12.1~12.25
 テーマ : 心のメンテナンス・カウンセリング機会の創出、キャリアサポート、
 アウトリーチ手法の探究
 パートナー : JR西日本SC開発株式会社(ルクア大阪)

ルクア 気軽に心のお手入れができる
 カウンセリングクラブ

EVERYDAY
 IS
 LUCUA
 CHRISTMAS!



概要 OVERVIEW

JR西日本SC開発株式会社が運営する大阪駅直結型ファッションビル「ルクア・イール」の5Fイベントスペースにて「ルクア・カウンセリングクラブ」を約1ヶ月間実施。キャリア・恋愛・子育て・お金・人間関係・コンプレックスなど、暮らしの中で抱える様々な悩みについて相談員に相談できるサービスです。

相談員は、臨床心理士やキャリアコンサルタント等のカウンセラー資格を持つ者に加え、カウンセラー資格はもってなくても各分野の専門性に長け相談対応経験を持っていたり、困りごとの改善のための傾聴・受容・助言ができる人員で構成しました。



背景 BACKGROUND

悩みの改善や心のマネジメントを日常的にできる文化を醸成することで、心のメンテナンスや相談ができる機会にアクセスしやすくとともに、本企画が専門的かつ継続的な支援を必要とする人と支援機関の橋渡しとなるよう推進します。



実施内容

CONTENTS

- ・相談者と相談員の1対1での面談形式にて実施。(1回30分)
- ・事前予約制
- ・参加料金:3,000円(税込)

/ 対象

- ・友人、パートナー、家族などとの人間関係に悩んでいる方
- ・今の仕事や日常生活にモヤモヤを抱えている方
- ・今の環境や将来における困りごとを抱えている方
- ・病院に行くほどでもないが、心に元気がないと感じている方
- ・自分の考えを整理する時間やアドバイスがほしい方など、暮らしの中で悩みを抱えている方

/ 相談員

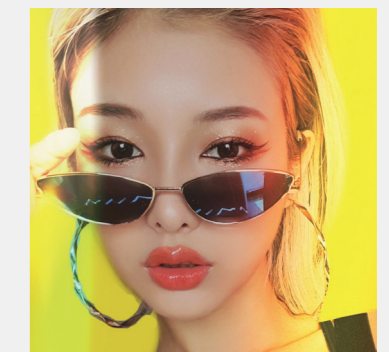
臨床心理士 / 公認心理師 / キャリアカウンセラー / ファイナンシャルプランナー / ギャル / モデル / お坊さん / 織細さんのためのカウンセラー / アンガーマネジメントファシリテーター / ほめる達人 / 疲れを癒やす番台さん / ワーキングマザー / フリーランスの駆け込み寺 / 占い師 / 謝罪マスター・コミュニケーションの専門家 / 動画クリエイターなど 様々な分野の知見を持ち、悩みに寄り添う総勢68名



【モデル・歌手・華道家】
 當間ローズさん



【キャリアコンサルタント】
 矢野 由果さん



【ギャル】
 ギャル大臣さん



【ファイナンシャル・プランナー】
 西岡奈美FPナンシーさん



【公認心理士】
 広野 ゆいさん



【お坊さん】
 霍野 廣由さん



【動画クリエイター／イラストレーター】
 かわけさん



【アンガーマネジメントファシリテーター】
 尾崎 沙千さん



【大阪銭湯界自称No.2の銭湯マニア】
 中野 洋介さん

成果

相談利用件数：365件

/ お客さまの感想（一部）

- ・自分のやろうとしていることに勇気をもらえました。こんな風に気軽に相談できる場所や機会が、世の中にもっと増えたらいいなと思いました。
- ・クリニックにまで行くほどでもないモヤモヤ感、どこに話をしたいかわからない子育ての悩みを話を聞いてもらえて、少しすっきり。
- ・色々なアドバイスも貰い、これから色々な選択肢を持っていいんだってという勇気が出ました。思い切って参加してみて本当に良かった！
- ・寄り添いながらも専門的に「具体的解決案」を頂けるのが、身近な存在に相談するのと大きく違うな、と感じました。相談するテーマによってはオンラインで参加できるので、実地に行けなくても相談できてよかったです。

/ 相談員の感想（一部）

キャリアカウンセラー
本当に意味のある企画だと思う。相談者はみんな仕事をしている人で、今後のキャリアに悩み辞めようかこのままでいるべきかと悩んでいる人ばかり。キャリアコンはその人につながる事がとっても大事だと思っている。「辞める前に相談してくれたらよかったのに」「辞めてどうしようもなくなってから相談しにきてもむずかしい」という状態の人をよく見てきたが、そうなるからでは支援や復帰に時間もかかる。だからこそこんな場所の意味があると思う。

公認心理師
病院やクリニックに行くほど自分は調子がわるいわけではない、でも吐き出したり誰かにきいてもらいたい。という人が来てる。そういう層につながるというポジションの企画が新しく、求められているものだと思う。

/ お客様アンケート（一部） 314件のお客様アンケートを回収しました。

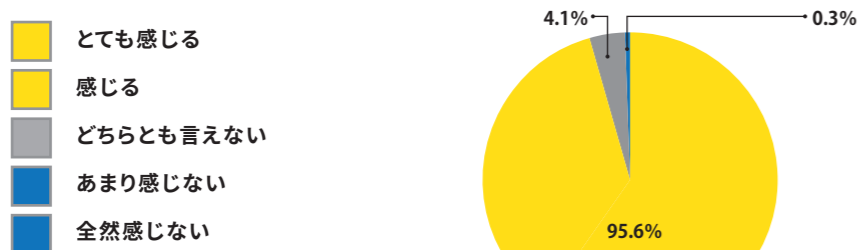
●お客様満足度調査



利用された99.3%の方が満足している結果に。

●お客様問題解決度

サービスを利用したことで、問題解決に向けて一歩近づいたように感じますか？

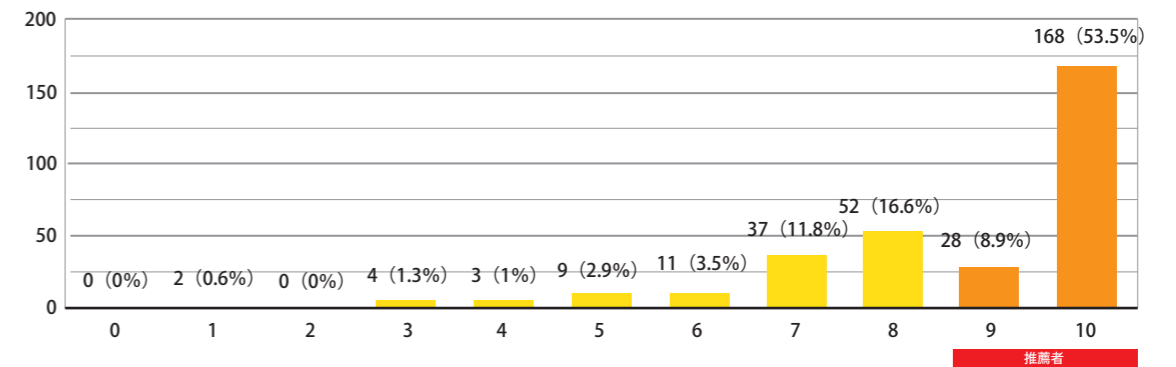


利用された95.6%の方が問題解決に向けて一歩近づいたと感じた結果に。

●お客様のおすすめ度（NPS）

ルクア・カウンセリングクラブへの参加を親しい友人や知人にどの程度おすすめしたいと思いますか？

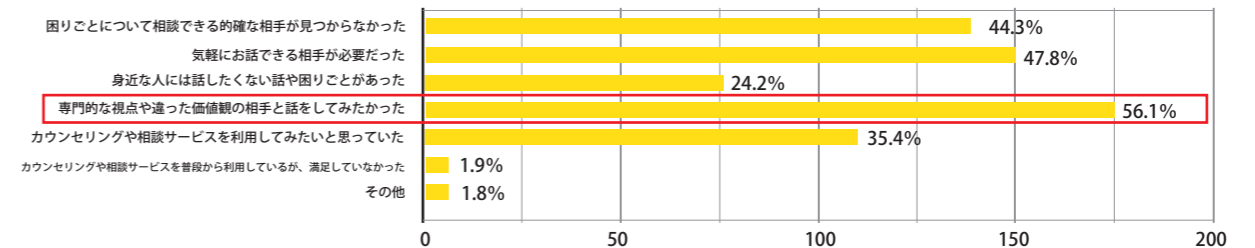
※近くにおすすめ出来る人（あなたと同等の価値観を持つ人）がいたと仮定してお答えください。



利用された方の約6割が企画を推薦したいと考えており、NPSスコアは53.1とポジティブな結果に。

●サービス利用前に抱えていた問題・持っていたニーズ

サービス利用前、どのような問題・ニーズがありましたか？あてはまるものをすべてお選びください。



専門的な視点や違った価値観の相手と話をしてみたかった」が最も多く、次いで「気軽にお話できる相手が必要だった」という結果に。

●お客様再利用ニーズ

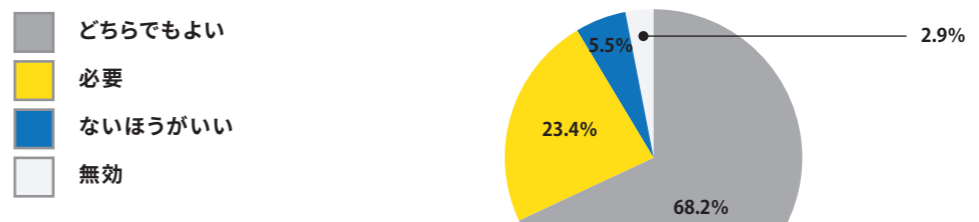
「ルクア・カウンセリングクラブ」のようなサービスを受ける機会が、アクセスしやすい商業施設にあれば、また利用したいと思いますか？



利用された95.5%の方がサービスの再利用を希望されている結果に。

●カウンセリングスペースのブラインド（目隠し）

相談時間に、ブラインド（目隠し）が必要ですか？



利用された約70%の方が、ブラインドの有無についてはどちらでも良いと回答。

●「カウンセリング」に対する印象・認識

【一般的な「カウンセリング」や「相談サービス」に対するイメージ】

- ・明確に困っている状況の人が行く場所で、モヤモヤした程度では利用しないもの
- ・保険商品を購入しなくてはいけなさそう
- ・なかなか予約が取れない
- ・行ってどうなるかが分かりにくい
- ・困っている時にすぐ予約が取れない(心療内科でのカウンセリング希望の場合)
- ・自分と相談員が合うのかわからない。合わなかったときによりしんどさが増してしまう。

【「ルクア・カウンセリングクラブ」に対して感じるイメージ】

- ・さまざまな人がいて面白い! 専門的オタク的に『好き』が感じられ心地よかった
- ・機密性や情報保護が気になります
- ・全く知らない人や繋がりが無い人から、いつも出来ない・得られない話が出る。
- ・オンラインで受けられるところが良いと思いました。
- ・カウンセリングだけでなく楽しそう、面白そう
- ・知人に相談できるような感覚

/ 得られた成果まとめ

カウンセリングというテーマにおける、新しい挑戦

利用ハードルが高いとされているカウンセリングを、相談スペースの雰囲気・相談時間・価格帯等を誰もがカジュアルに利用できる形に落とし込み、それを実際に必要とされる利用者に提供することができました。

支援やサポートが本当に必要な方との繋がり

実施期間中、様々な悩みをお持ちの方が何度も足を運んでくださいました。行政やNPOが運営する支援機関では繋がるできなかった方と、ルクア大阪という誰もが気軽にアクセスできる商業施設を介して繋がることができました。

ルクア×ハローライフがタッグを組むことで生み出せる価値

医療機関にかかる人と、そうでない人の中にある幅広い人をターゲットにした企画を実行することができました。民間企業の持つ強みを活かした形での企画を実現することができたと考えています。

広報

/ POP UP ショップ空間



/ プレスリリース

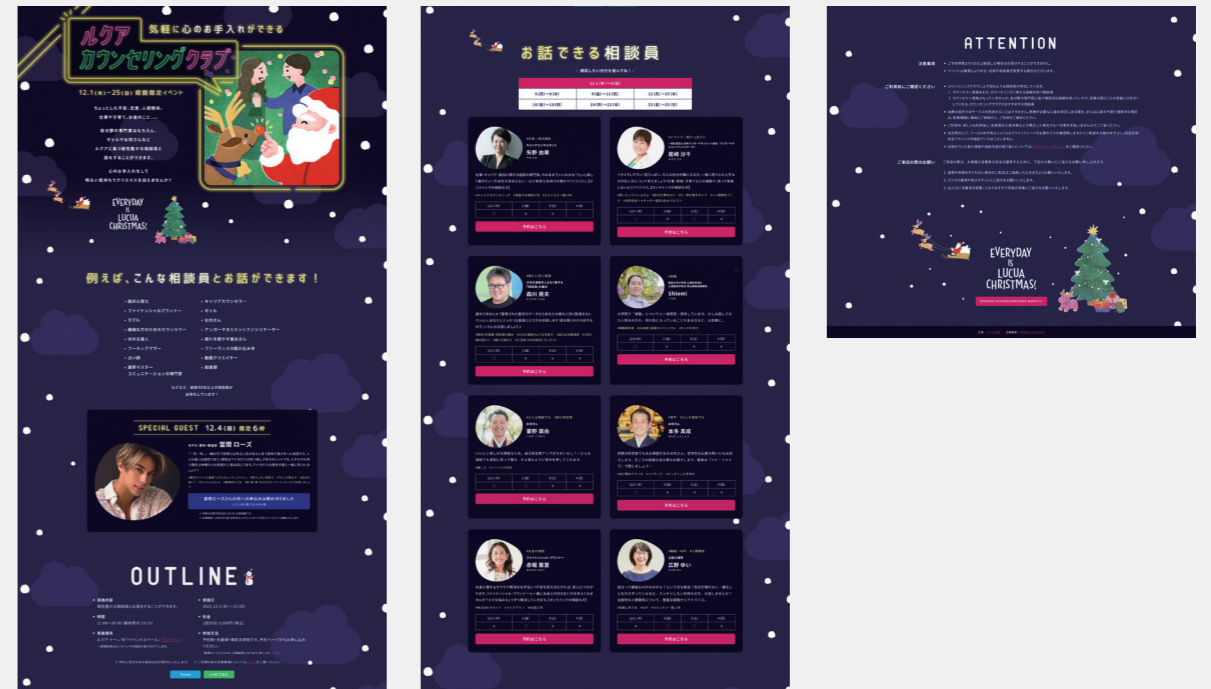
心のメンテナンスを通じて、“自分を大切に”文化をつくる。気軽に心のお手入れができる「ルクア・カウンセリングクラブ」ルクア大阪で開催!

▶ プレスリリース

/ チラシ



/ Webサイト



メディア掲載

2022年12月1日(木) ラジオ放送
FM802 on-air with TACTY IN THE MORNING「大阪ステーションシティ GO FUN」

HELLOlife by J.P.モルガン

— SONAERU CAREER ソナエルキャリア

期間 :2021.12.~現在
テーマ :女性就業支援、マネートレーニング付き就業支援
パートナー :J.P.モルガン

離別、子育て、介護、貯金、心身不調、将来の不安、不安定な仕事...



SONAERU CAREER

女性ならではの
人生リスクに備える就活

概要

OVERVIEW

これまでHELLOlifeでは恒常メニューとして、求職者・企業に向けた就業システム・組織開発支援を展開してきましたが、今年度はグローバル総合金融サービス会社・J.P.モルガンをネーミングライツ・パートナーに迎え、「HELLOlife by J.P.モルガン」として「SONAERU CAREER(ソナエルキャリア)」を始めとした就労支援プロジェクト・コンテンツを実施しました。本取り組みは、NPOが展開する職安拠点において、民間企業がネーミングライツ・パートナーとなり事業運営をサポートする全国的にも類を見ない取り組みです。雇用労働施策への民間資本投入の新しい手法を示し、活発化させ、職安の拡張・多種多様で持続可能な雇用のセーフティネットづくりに挑戦します。

背景

BACKGROUND

『これからの地域福祉のあり方に関する研究会』報告書(厚生労働省編)では、「地域においては、公的な福祉サービスだけでは対応できない生活課題や、公的な福祉サービスでの総合的な対応が不十分であることなどから生まれる問題、社会的排除や地域の無理解から生まれる問題がある。」としています。福祉に限らず就業領域においても同様の課題があり、不安定就労を繰り返している・ワーキングプア状態・複合的生活課題が就労の阻害要因になっている・公的サービスに関する情報リテラシーがない、活用が難しい・身近な人々の手助けが期待できないなど、本人が既存の公的制度や民間サービスを使ってキャリア開発・形成を果たすことが難しいケースが多くあります。公的制度や既存の民間サービスでは充分に対応できない人々の課題に対する多種多様な支援の在り方を模索する中で、本取り組みが生まれています。



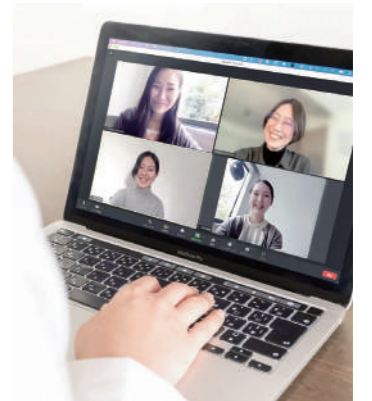
実施内容

SUPPORT MENU

/ 女性のためのマネープランニング付き就労支援プログラム「SONAERU CAREER(ソナエルキャリア)」

ソナエルキャリアは、離別・子育て・介護・貯金・心身不調・不安定な就労状況など、女性のライフステージ毎に起こりうる人生リスクに備えることを目的とした、キャリア支援とマネープランニング支援の2軸で構成される就労支援プログラムです。女性がライフイベントや人生リスクを学びキャリアとマネーのプランを立て、「不安への対策」と「理想の仕事・暮らし」へ踏み出せるよう支援します。女性に向けたアプローチだけではなく、人材不足企業・女性を積極的に採用したい企業に対し、採用・定着課題の実態把握と解決に向けた人事制度等の見直しを図られるよう採用コンサルテーションも実施します。

コロナショックによる失業期間が6カ月を超えた女性が34万人に上ることや、単身女性たちの老後に貧困化する可能性の高さ、働く女性のおよそ半分以上が非正規雇用であることによる雇用危機への陥りやすさ等、女性の孤立・貧困にまつわる情報が叫ばれています。真面目に一生懸命生きていても、家族との離別・心身の不調・社会情勢などで、突然不安定で孤立した暮らしになることは、ライフイベントによって仕事から離れる機会が多く、また非正規雇用率の高い女性にとって特に大きなリスクです。女性が自分の人生に起こりうるリスクを見据えた上で、キャリアの道筋や収入について計画し就職活動を進めたり、社会保障に関するリテラシーを身につけ、助けを求められる場所や人とつながることが必要だと考え、本取り組みが生まれています。安心して暮らす・理想の生き方を実現することが簡単でないのは、女性だけではありません。誰もが自分らしく働き生きるために公共に必要なものは何か・どうすれば実現するのか、本事業成果を提言に活かし多様な就労の形がある社会の実現に寄与して参ります。



/ キャリアスクール

ソナエルキャリアの独自ツールを使って、自分の価値観・自己概念を整理し、キャリアや生活における経験やスキルを棚卸します。マネープログラムで作成したマネー&ライフプランシートを踏まえながらキャリア形成における自分の軸を明確にすることで、間違った就活ではなく、人生に必要なキャリア選択を計画的に果たせるよう伴走します。また、女性が迎えるそれぞれのライフステージとその際に考えておくべき・知っておくべきお金・社会保障の事情を学び、女性自身のお金に関する現在の状況を整理します。理想の生き方と照らし合わせ、これから準備しておきたいことや未来のマネープランを作成し、トラブルに備えます。

/ J.P.モルガン社員による、おせっかいキャリアサポート

J.P.モルガンの社員が、メンタリング・面接対策など、求職者の就活準備をサポートします。J.P.モルガンの人材確保を目的とするのではなく、求職者それぞれのキャリアサポートをJ.P.モルガンならではの支援メニューで自発的に展開。民間連携により拡張される職業安定所の在り方・多彩なサポート実現の可能性を模索します。

/ ジョブフェア「コタツ転職EXPO」「夜の合説」

企業と求職者がコタツに入って深い相互理解を図る「コタツ転職EXPO」や、「ホンネで話せる夜の合説」を実施。女性採用に積極的な企業と求職者をコーディネートします。

/ 個別の就職サポート

SONAERU CAREERを受講した女性求職者の中で希望者に対し、個別キャリアコーチングを実施。キャリアカウンセラー等が伴走・支援します。

/ マネーコーチング

SONAERU CAREER受講者の中から希望する方に対し、個別に家計診断を行い、お金に関する方針を決めた上で「無理なく支出の管理ができ、貯金もできる状態」を目指すサポートです。家計管理に不安がある方についてはコミュニティ型のコーチングでサポートします。

/ 企業に向けた採用コンサルテーション

人材不足企業・女性を積極的に採用したい企業に対し、採用・定着課題の実態把握と解決に向けた人事制度等の見直しを図られるような働きかけを実施。「フレキシブルな勤務形態の設置」「働きながら資格取得・自己研鑽ができる制度の開設」「明確なキャリアアップの道筋提示」等、女性にとって働きやすい環境づくりが進んでいくようアプローチします。

キャリアスクール		
女性ならではの人生リスクに備える就活サポート	▶	個別の就職サポート キャリア相談をベースとした、オーダーメイドの就活準備サポート 就活準備が整う・就職決定・職場定着
自己理解・仕事理解 自生プランの見直し 仲間・支援と繋がる		個別のマネーコーチング 個別のマネープランに沿ったマネーコーチング 預貯金の増加・計画的な生活・人生
		ジョブフェア 女性が働きやすい環境づくりに取り組む企業との出会い 様々な企業と出会う

プロジェクト全体を通して、「J.P.モルガン社員による、おせっかいなキャリアサポート」を実施
メンタリング・面接対策 等

マネープランニング講師 / FP WomanPLUS 久保田あきみ氏

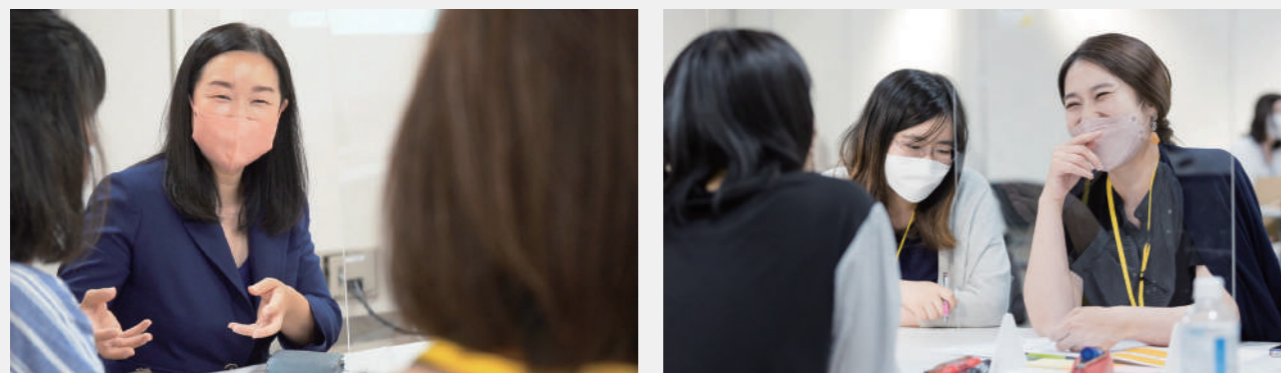
ファイナンシャルプランナー兼社会保険労務士。専業主婦歴10年から障がい児を抱えて離婚に直面。自分のお金の知識のなさに愕然として、FP資格を取り起業しました。これまで相談を受けた女性の数は300名以上。離婚に悩んでいる方やシンママさん向けに、自分の経験やお金の知識を発信しています。



成果

/ キャリアスクールの実施

2022年度はオンラインで開催。2021年度に開発したデイコース(日中4日連続開催)をベースに、夜間開催の「ナイトコース」、会場での「2日間プログラム」、受講者の都合のいいタイミングで自習ができる「スキマコース」を開発。計138名の女性に受講いただきました。



実施日程

- 第一期 デイコース (2021年度1~2月開催 / zoom開催) 参加人数:8名
- 第二期 ナイトコース (2022年度4月 / zoom開催) 参加人数:14名
- 第三期 2日間プログラム (2022年5月 / ルクア大阪にて2日間開催) 参加人数:37名
- 第四期 ナイトコース (2022年4~7月 / zoom開催) 参加人数:10名
- 第五期 2日間プログラム (2023年2月 / ルクア大阪にて2日間開催) 参加人数:15名
- 第六期 2日間プログラム (2023年2月・3月 / あべのキューズモール(主催:大阪府)にて2日間開催) 参加人数:17名
- スキマコース (2022年9月~ 随時受付 / e-ラーニング/個人ワーク8回・グループワーク2回) 参加人数:45名

/ J.P.モルガン社員による、おせっかいキャリアサポート

オンラインプログラムの最後には、J.P.モルガンの社員がメンターとして参加。これまで、人事部、コンプライアンス部、テクノロジー部、営業等、さまざまな部署から参加いただきました。

キャリアスクールでのメンタリング(2022年度 8回)

1グループ3-4名のブレイクアウトルームに分かれ、受講者が理想とする未来に向けての課題や不安について共有・相談する。

対象: キャリアスクールのオンラインコース受講者 実施方法: zoom

参加人数: 受講者:40名(第二期、第四期、スキマコース)・J.P.モルガン:17名(複数回参加した場合は重複)

人事部による面接対策講座(2022年5月24日(火) 19:00-20:00)

対象: 第一期、第二期の中から希望者 実施方法: zoom 参加人数: 受講者:9名・J.P.モルガン:4名

【参加者の声】

- ・J.P.モルガンのメンターが私と同じ経験をされていて、経験からのアドバイスがとてもありがたかった。
- ・J.P.モルガンのメンターの言葉が自分にとってとても大切なものになり、自己肯定感が上がったと共に、就活に対するモチベーションも向上した。

/ ホンネで話せる!夜の合説

日時	2022年07月22日(金) 18:30-21:00
実施方法	Zoom ブレイクアウトルーム機能などを活用し、5名程度のグループを作り、企業担当者や求職者のコミュニケーションが活発化するようなプログラムの設計を行った。
求職者数	15名
企業数	女性が活躍できるよう職場環境の整備に取り組む企業 5社



【参加者の声】

- ・求人サイト等では知り得ない新たな企業の一面を知ることができ、少人数の中で直接お話出来るというのはすごく貴重な経験と時間だと感じた。
- ・今回バラエティ豊かな企業の方々とお話する中で、自分の知見を広げることができた。
- ・他の参加者の雰囲気にも飲まれずに、企業の方や概要のスライドなどを眺められた。オンラインの良さを感じることができた。

/ マネーコーチング

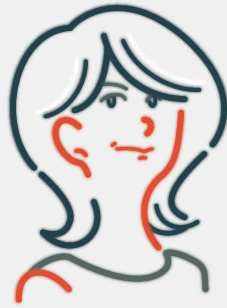
マネープランニング講師/FPの久保田あきみさんとのマネーコーチングだけでなく、家計管理に課題を抱えている方向けコミュニティ「コツコツ会」を実施しました。

日時	2022年12月以降随時募集
実施方法	Zoom・Spreadsheet
家計診断実施	20名
家計管理サポート	家計管理に課題を抱えている方向けコミュニティ「コツコツ会」を運営。 2022年2月以降、毎月上旬に開催。
その他	受講者の要望を受け、ファイナンシャルプランナー兼社会保険労務士の講師による講座を実施した。 【日時】2022.4.13(水) 10:00-12:00



/ 事例紹介

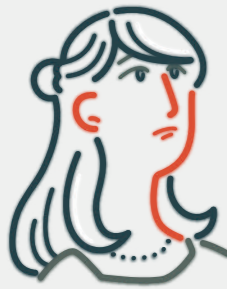
事例1) ピアとの交流で勇気もらい、無職から正社員へ (40代後半/無職/2名の子育て中)



【状況】子どもがティーンネイジャーとなり手が離れてきたため、今まで諦めてきた自身のキャリアにもう一度挑戦したいと発起。履歴書を100社に送り、唯一採用された1社で働くため家族と離れ、単身赴任を決意。しかし、半年を経たらずして家庭の事情で退職。自宅に戻るも、何かにチャレンジする気力が湧かず、自宅にこもる日々を過ごしていた。

【受講後の変化】子育て中の母親であることから、単身赴任を選ぶことを身近な人達からあまりよく思ってもらうことができなかった。しかしソナエルキャリアのピアコミュニティでは、自身の選んだ道を否定されることなく、イキイキと対話することができた。また、様々な悩みを抱えている方のお話を聞き、自身を客観視することができた。数回のキャリアコーチングも利用し、正社員で就職が決定した。

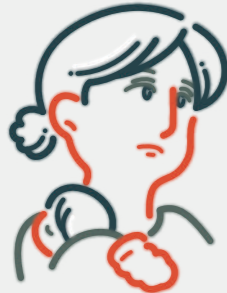
事例2) 保険を見直し余裕ができたことで、長期的なキャリアプラン検討へ (30代前半/無職/夫婦)



【状況】就職した企業の労働環境や人間関係が原因でトラウマ状態となり離職。新たな仕事に向け求職活動をして、精神的な負荷がかかり、なかなか前に進めない状態だった。

【受講後の変化】マネートレーニングの受講で保険の使い方を学び、大幅にかけすぎている保険を解約することができた。解約したことで金銭的な余裕が生まれ、すぐに就職しなければならない状況を回避することができた。またグループワークを通じて、年齢やバックグラウンドも違う人達と会話することで、様々な生き方や選択肢があることを学び、長期的なキャリアプランについて考え、アルバイトとして働き始めた。

事例3) 現職でキャリアアップか、それとも転職か、合計金額で判断。非正規雇用から新天地での正規雇用へ (40代前半/非正規用/夫婦+子ども3名/離婚準備中)



【状況】離婚を検討中。税理士事務所で非正規雇用で働いていたが、会社から正社員の道を示された。

【受講後の変化】FPに状況を共有したところ、キャリアアップが伝えられた企業で働き続けるよりも、転職するほうが収支のバランスが取れることが明らかになった。彼女はこのアドバイスを踏まえて別の業種・企業へ転職することを決め、無事に希望を叶えた。

広報

/ イベントバナー・SNS広告



/ Webサイト



/ チラシ



/ サイネージ広告



メディア掲載

2021年12月21日 Webメディア掲載:25件
多種多様で持続可能な雇用労働施策のために NPO×企業で実現させる職安「HELLOlife by J.P.モルガン」

2022年1月12日 Webメディア掲載:32件
コロナ禍においてより顕在化した孤立や貧困に陥りやすい女性のための マネープランニング付き就労支援プログラム「ソナエルキャリア」始動!

/ 取材・メディア掲載

2022年1月22日(土) 読売新聞「女性の就労 NPOが後押し」

2022年4月28日 Webメディア掲載:24件
マネープランニング付き就労支援プログラム「ソナエルキャリア」をルクア大阪で開催!

2022年5月26日 朝日放送 newsおかえり「未来を考える!女性のマネ活 | 職とお金 悩みを解決するセミナー」

2023年2月2日 Webメディア掲載:37件
マネープランニング付き就労支援プログラム「ソナエルキャリア」をあべのキューズモールで開催!

住宅つき就職支援プロジェクト MODEL HOUSE チャン集 PROJECT

期間 :2017.3.29～現在 テーマ :若者就業支援、空き室有効活用、地域活性化
 パートナー :大阪府・四條畷市(2017～現在)、公益財団法人日本財団(2017～19)
 一般財団法人村上財団(2020)、公益財団法人トヨタ財団(2020～21)
 NPO法人ETIC・パークレイズ証券株式会社(2021)



概要 OVERVIEW

2017年から公営住宅の空き室を活用した住宅つき就職支援プロジェクトを実施。住まい・仕事・コミュニティの3つのサポートによって、現在の社会情勢下において自立が困難となっている層(15～40代半ば)の社会的な自立をサポートして参りました。対象ごとによってプロジェクト名称が異なり、不安定な就業状況にある15～概ね39歳までの若年層を対象とした「MODEL HOUSE」と、就職氷河期世代やコロナ禍で失業された方を対象とした「チャン集プロジェクト」を実施しています。

2022年度は大阪マラソン2023の寄付金を活用し、6ヶ月無料で住まいと仕事のサポートを行う「住宅つき就職支援プロジェクト MODELHOUSE チェレンジコース」を開設。頂いたご寄付により、5名の若者がプロジェクト参加へと繋がりました。

背景 BACKGROUND

非正規雇用者やコロナ禍での失業者増加など、厳しい国内の雇用情勢の状況下において求められるのは、正社員へのキャリアアップに向けた施策だけでなく、たとえ非正規雇用で所得が低くても安心して暮らし働き続けていけるための環境整備です。本プログラムでは、公営住宅の空き室を住宅として提供することで必要生活費を下げることを実現。また、共通の目標や類似の課題を有する入居者同士が集まり、住や食の空間を共有することでコミュニティの形成をサポートし、孤立化せず互いに支え合う共助の仕組みを育みます。コミュニティの中で、一人ひとりが自身の役割に気づき自尊心を高めることによって、就業に関する課題に対しても良い影響を与えることができると考えています。



プログラム概要 PROGRAM OVERVIEW

/ 就職サポート 個々が納得して進める就職までのマッチングサポート

プロジェクト参加者と企業とのマッチング率を高めるために、就職までの個別型件wise支援を実施。
 (「どう働き、どう暮らしたいか」という観点から、参加者への現状ヒアリング、応募書類の作成アドバイス、面接練習や書類添削、企業訪問の同行等)
 就職後も研修や定期的な状況確認を通じて、職場定着や再就職など状況に応じた継続的なサポート体制が構築されています。

/ 住宅サポート 低コストでも豊かに生きていけるモデルづくり

プロジェクトへの参加決定後は、住居として大阪府営「清瀬住宅」の空室1部屋を提供。DIYプログラムを導入しており、入居する部屋の壁紙やペンキ塗りなどを入居者自らが手掛けます。参加者同士やスタッフとの協働作業・体験によって、信頼関係の構築やプロジェクトへのモチベーションが向上。
 また、プライベートルームに加え、共有で利用できる家具・家電などが設置されたコミュニティスペースを利用することができます。参加者同士のつながりを育み、住や食を共有する機会を強く持つことによって、収入の多寡に左右されることのない豊かな暮らしを育めるモデルづくりをめざします。

/ コミュニティサポート 様々な人の力を借りながら、自立していく仕組みづくり

自治会活動(清掃活動や行事)への参加や、地域住民・参加者同士の交流を促進するプログラム。参加者は、自治会活動を通じて社会参加の機会を得たり、職業能力を習得します。また参加者が共同で利用するコミュニティスペースでは、スタッフが就活や生活の相談に応じたり、参加者同士が交流を深められるようなプログラムを実施。入居者同士や、スタッフ・地域の方々との交流を通じて、コミュニケーションへの自信をつけています。



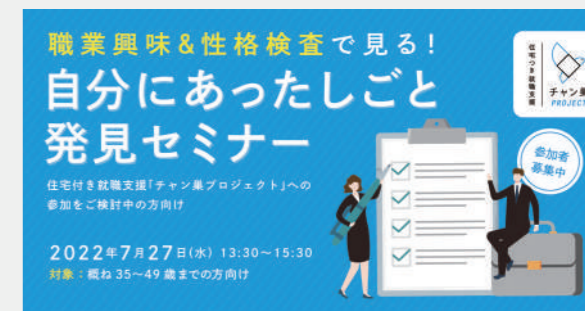
新たな取組 BUSINESS TRANSITION

大阪マラソン2023の寄付金を活用した「チャレンジコース」の開設

大阪マラソン2023の寄付金を活用し、「MODELHOUSEチャレンジコース」を開設。不安定な就業状況を繰り返している若者や、収入が安定せず親元から離れられない等の若者に対し、6ヶ月間家賃無料で提供しました。入居後はキャリアコンサルタントによる就職支援と、コミュニティのサポートプログラムで、若者の自立を後押しします。頂いたご寄付により、5名の若者がプロジェクト参加へと繋がりました。

職業興味&適性検査で見ると「自分にあったしごと発見セミナー」の実施

就職氷河期世代の方向けに職業興味・適性検査のセミナーを企画。ワークや検査を通して、自身にどんな企業や仕事内容が合うかを知り、検査結果を踏まえてイチオシの業種・職種を紹介します。セミナー受講後は、企業とのマッチング・応募へのサポート等を含む就職活動の後押しを個別で丁寧に行い、求職者1人1人をより確度高く就職に繋げていく支援を行いました。セミナーを通して、実際に職場見学・体験に繋がった数は3件、他支援機関に繋がった数は5件となりました。



/ 実施結果

実施回数 …… 3回 申込数 …… 合計36名 参加者数 …… 合計13名

アンケート結果(一部抜粋)

- ・ 適性検査で自分がどんな職業に向いているか分かり良かったです。
- ・ 職業適性の確認ができ、企業の情報が文書で見るとよりわかりやすかったです。
- ・ 働くことに前向きになれました。客観的に見た自分にギャップがあり、意外と魅力的かも?とまで思いました!

OPENチャン巢DAY



提供する「仕事・住まい・コミュニティ」のサポートを実際に体感いただくイベントを開催。当日はプロジェクトの詳細説明をはじめ、住まいとなる清滝住宅の見学ツアー、企業との交流会やキャリアカウンセラーへの就職相談など、様々なプログラムを提供しました。実際にプロジェクトの雰囲気を感じてもらうことで、何かが変わる期待感やプロジェクト参加に対し前向きな気持ちになって頂けるよう、様々な工夫を行いました。また、プロジェクトのことを1日で知ることができる内容のため、スムーズな参加への誘導にも効果がありました。参加間口を広げ、支援者・家族等の参加も可能とすることで、支援者経由での紹介に繋げやすい仕組みを作ることができました。

/ 実施結果

実施回数 …… 1回 申し込み数 …… 25名(うち保護者2名) 参加者数 …… 15名(うち保護者2名)

アンケート結果(一部抜粋)

- ・実地見学は、全体理解に役立つと感じました。
- ・希望職種以外の業種の話が聞けて良かったです。
- ・参加してよかったです。あたたかい心の交流ができたような気がします。
- ・直接企業様とお話できるイベントへの参加が初めてで、大変良く感じました。

2022年度の成果 OUTCOME

/ チャン巢プロジェクト(就職氷河期世代コース) 各種決定者数

エントリー数…70名 企業見学や面談に進んだ数…9名 選考に進んだ数…4名
就職決定者数(入居決定者数)…2名

/ MODELHOUSEプロジェクト 各種決定者数(通常・無料コース両者含む)

エントリー数…41名 就職決定者数…7名

/ 視察受入(視察日時順・敬称略)

- ・国立大学法人 大分大学 ・公益財団法人日本財団 ・認定NPO法人D×P ・大阪府池田子ども家庭支援センター
- ・追手門学院大学 ・社会福祉法人ふらっぶ ・NPO法人クレヨンリンク / 株式会社PeaceFesta
- ・豊中市 市民協働部くらし支援課 / 豊中市 都市計画推進部住宅課 / 一般社団法人キャリアブリッジ
- ・特定非営利活動法人ダイバーシティ工房
- ・岩手県もりおか復興支援センター / 岩手県県土整備部建築住宅課 / 岩手県立大学倉原教授
- ・近畿大学山口教授 / 広島大学石垣教授等 ・久留米大学濱崎教授
- ・NTT西日本 / 株式会社Ridilover ・認定NPO法人ビッグイシュー 基金

今後の取り組みについて

省令改正により公営住宅を取り巻く規制が緩和され、各支援団体・自治体の公営住宅活用に関する動きが活発化する兆しが見えてきていますが、まだ全国的に住まいと就職等をかけあわせた複合的な支援が、必要な対象層に届けられているわけではありません。

今回弊団体の住宅付き就労支援事業では、様々なリソースを活用し、就職氷河期世代・若年層を対象にサポートを提供致しましたが、公営住宅を活用した複合的な支援は対象層を広げ、様々な形で実施されていくべきだと考えています。公営住宅の活用を踏み台に、あらゆる対象の支援団体が居住支援の現場に参入することで、時代のニーズに合った新しい「住まいの公共」「複合的な支援の在り方」を模索するためにも、今後の本プロジェクトの方向性としては、多様な主体が協働しながら住まいを切り口とした課題解決に挑戦できる環境整備に貢献します。

公営住宅の活用は、目的外使用の申請・住宅の改修などハード面の整備から、周辺の団地コミュニティとの関係性構築など、ソフト面も含めた調整が必要であり、民間住宅を活用した支援とは異なる性質の難しさを抱えている実情があると感じています。そういった公営住宅活用の際にぶつかる様々な難しさを乗り越え、各都道府県のNPO法人・自治体の方々に自立支援における公営住宅の活用を選択して頂くためにも、これまでの7年間の実績の中で得た成果やノウハウについては他団体にも活用して頂ける支援ツール・ノウハウとして育てていきたいと考えています。

また、これまでのプロジェクト推進のノウハウや、本事業で作成したツールの活用方法などをマニュアルに落としこむことで、私達が取り組む「若者・就職氷河期世代」にとどまらない対象層の自立・生活支援でも活用頂けるよう、他のNPO法人や支援団体とノウハウ共有をし、広く公営住宅の自立支援の一助となれるよう整備してまいります。



OSAKAしごとフィールド

※HELLOlifeは「OSAKAしごとフィールド運営共同企業体」として、一部の事業を受託しています。

期間 : 2017.5.01～現在
テーマ : 就業支援
パートナー : 大阪府

行みは就
くんじ活
場なめ
所がた。

概要

OVERVIEW

2017年より、大阪府の総合就業支援施設 OSAKAしごとフィールド事業を受託し「全国で一番信頼される就業・人材確保支援サービス」を目指し、大阪府や連携機関と協働しながら課題解決に取り組んでいます。社会環境の変化、求職者・中小企業のニーズを的確に掴む中で、時代のニーズに合った就業支援施設の理想の在り方を模索し、公共サービスの先駆的モデルとなるよう尽力して参ります。

背景

BACKGROUND

大阪府では、2013年9月に総合就業支援施設「OSAKAしごとフィールド」を設置し、若者、女性、中高年齢者、障がい者等の就業を支援するとともに、中小企業の人材確保にも取り組んできました。しかしながら、就職を希望しているのにも関わらず就職につながらなかったり、就職をしても継続して就業できない求職者は後を絶ちません。また、人口減少社会において中小企業における人材不足は深刻な問題となっています。特に「製造」「運輸」「建設」業界の人材確保は喫緊の課題です。

そこで、OSAKAしごとフィールドは、そのような社会環境の変化や中小企業のニーズを的確に把握し、新たな政策課題に対応する支援策を研究するとともに、先駆的に課題解決に取り組むために2017年5月に大幅リニューアルを実施しました。



実施内容(一部抜粋)

CONTENTS

2020年度に3ヶ年事業を受託し、2022年度は3年目の運営にあたります。初年度に新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい、以降様々なサービスをオンライン実施に転換して参りました。2022年度においても、オンライン実施のメリットを活かしながら、ポストコロナの就労支援のあり方を模索しました。

カリスマキャリア相談室



2020年度よりキャリアカウンセリング事業がオンライン実施をスタート。その流れの中で、ゲストとオンラインでお悩み相談ができるトークイベント「カリスマキャリア相談室」を開催しました。ルクア大阪様に広報協力いただき、OSAKAしごとフィールド全体の広報や、事業の認知向上につなげました。

/ 概要

【開催日時】2022年7月7日(木)～7月17日(日)

【参加方法】ライブ動画配信 / アーカイブ動画配信

【対象】これから転職を考えている / 転職するか悩んでいる若年層(概ね44歳以下) / 復職を考えているキャリアブランクを持つ女性(概ね55歳以下)

【主催】大阪府(協力:ルクア大阪 企画運営:OSAKAしごとフィールド)

/ 実施記録

【メインコンテンツ】

本イベントでは、講師による講義の後、参加者の悩みや質問にお答えする相談タイムを設けました。

※一部セミナーはOSAKAしごとフィールドのオンラインコンテンツ「リビングルーム」にて、期間限定公開しました。



【お悩み募集】

ゲストへの質問・相談内容は、様々な方法で募集しました。商業施設ルクア イーレに「お悩みポスト」の設置、セミナー申込時に投稿できる「相談投稿フォーム」の開設、相談者がセミナーに登場する「ゲストへの直接相談」、「ライブ配信のコメント欄で質問」への回答を行いました。



【ゲストへの直接相談】

ゲストに直接相談したい参加者を事前に募集。オンライン配信であることを活かし、参加者にはアバターで収録に参加していただきました。

【登壇ゲスト】

- それぞれの分野でキャリアを切り開いてきたゲスト11名
- ・新たな視点で捉え直すコピーライター 阿部広太郎（「企画でメシを食っていく」主宰）
 - ・「好き」の深掘り上手なマルチプレイヤー 桜井雅斗（吉本新喜劇座員）
 - ・要領がよくない人のための仕事術 F太（作家）
 - ・心を動かすストーリーテラー あっきゃん（ストーリーテラー・UXライター）
 - ・文化人類学から“あたりまえ”を疑う 松村圭一郎（岡山大学文学部・准教授）
 - ・世の中の変化をおもしろがる放送作家 白武ときお（放送作家）
 - ・誰も傷つけずに「悩み」と向き合う笑い飯哲夫（芸人・学習塾「寺子屋こやや」オーナー）
 - ・ありのままの魅力を引き出す写真家 花盛友里（フォトグラファー）
 - ・パートナーと叶える理想のキャリア あつたゆか（株式会社すきだよ代表取締役）
 - ・女性のキャリアを導く人事マネージャー 松尾恵梨子（SHE株式会社 執行役員 VPofHR/プロコーチ）
 - ・ギャルマインドでポジティブに生き抜く パブリー（CGOドットコム総長）

【サブコンテンツ】

- ルクア 9F ルクアホールにて、就活セミナーを実施しました。
- ・書類突破セミナー
 - ・「腸」について「超」考える
 - ・これまでの人生を振り返って、自分の「強み」を見つけよう！
 - ・ストレス社会を乗り越える立ち直り術
～レジリエンスを高める技術～
 - ・誰でもはじめられるコミュニケーションがうまくなる方法



/ 広報

- ・特設サイト
- ・メールマガジン配信
- ・ルクア大阪（サイネージ、ルクア イーレ 3階 風除室 ポップアップ展示、SNS発信など）
- イベント告知サービス
- ・駅貼り広告掲出
- ・ゲストによるSNS告知
- ・チラシ配布



チラシ



サイネージ

参加者の声

- ・終始メモが止まりませんでした！今日のお話を聞き、何が正解かなんてなくて、自分がどうしたいかやなぜそう思うのかと自分と対話する工程自体が大切なんだと学ばせて頂きました。
- ・自分は「コミュニケーション」が苦手だと、まさに「デカ主語」で捉えていましたが、自分が苦手なのは中でも " オーラルコミュニケーション " の " 反射神経 " だと気付いて少し自分を肯定できたような気がします。
- ・爆笑しながら聞いてしまいました。今、仕事でストレスを抱え悩んでいましたが哲夫さんのお話考え方をお聴きして解決へのヒントのきっかけをもらえたように思います。どんな環境でも、広く深く面白く想像力が働くよう習慣にしたいと思います。
- ・生き方や自分を労わることを大事にしようと思うし、「もっと自分らしく自由に生きていいんだ」と、背中を押して頂いた気持ちになりました。『人と比べない』のお言葉がとても印象的で、私もこれからは週に一日は人と比べない日を設けてみようと思います！
- ・響いたポイントは、好きな事のプロセス分解をしてみる。ネバネバの鎧を脱ぐために自分と向き合う。本音に許可が出るようになる。好きが見えなくてもとりあえず置いてみる。です。初めにご自身の経験を話していただいて、話が入ってきやすくなりました。
- ・終始楽しい時間をありがとうございました。落ち込む気持ちどう向き合ったらいいか、ずっと課題で比べてしまう気持ちが抜けなかった。でも、今の自分は違うんだ。自分を大事にしたらいいんだ。サゲとアゲを聞いて、ギャルマインド最強って思いました。素敵な時間をありがとうございました。

自宅のできる就活しよう「リビングルーム」

Webサイト上の常設コンテンツ「リビングルーム」について、下記を行いました。

- ①オンラインで実施したセミナー・イベントのアーカイブ動画配信
- ②「リビングルーム 読み物」として、就活に役立つ記事の公開
- ③リビングルームを活用した広告運用

/ 動画のユニーク視聴者数

順位	タイトル	視聴者数	平均視聴時間/動画の長さ
1	自分をチューニングする30分「自己分析講座」	82	00:20:56 / 00:32:39
2	はたらく学校「道徳」前向きに楽しい日々を暮らしたい「織細さんあつまろ〜!」	34	00:27:06 / 01:09:50
3	書類準備セミナー① ～基礎編～	30	00:06:19 / 00:09:04
4	はたらく学校「国語」コトバの達人たち主催「悩める職歴書、添削します。」	27	00:44:22 / 01:29:39
5	面接③受け答え&エピソード&とっさの一言集	26	00:15:28 / 00:23:14

/ 読み物のPV数

順位	タイトル	PV	平均滞在時間
1	自己理解のやり方 - 企業に伝わる書類に近づく -	1,669	00:51
2	不利な状況でも「会ってみたい」と思わせる、志望動機や自己PRの書き方	1,231	00:52
3	職務経歴書でありがちな間違い7選	986	00:33
4	履歴書でありがちな間違い10選	889	00:57
5	通る書類の攻略法! 面接官が「お得」と感じる 志望動機や自己PRの書き方	874	01:14

その他の実施セミナー

以前から連携しているESPエンタテインメント専門学校様に加え、大阪アミューズメントメディア専門学校様や大阪ECO動物海洋専門学校様、キャットミュージック専門学校様等、各専門学校と新たな連携を行い、セミナーを提供しました。また、広報力強化施策として、セミナー開催月の調整やSNS広告の出稿等を進め、新たな利用者にリーチすることができました。

●A事業(就職を希望するすべての方)

A業務	本数	セミナー分類	実績
両立をめざす女性向け集客セミナー	6	家庭と仕事の両立のための集客セミナー	6
両立をめざす女性向けスキルアップセミナー	15	家庭と仕事の両立のためのスキルアップセミナー	14
		一人親家庭セミナー	1
全対象就職活動のスキル向上セミナー	30	あんしん就活 事前説明会	5
		あんしん就活 1dayセミナー	5
		あんしん就活 交流会	5
		はたらくコツノート	6
		職業適性検査セミナー	2
		LGBTQコミュニティスペース・関連セミナー	7
障がい者対象面接対策セミナー	4	面接対策セミナー	4
障がい者対象職場体験準備セミナー	4	体験準備セミナー	4

●B事業(44歳までの若年者向け)

A業務	本数	セミナー分類	実績
誘導イベント	1	カリスマキャリア相談室	1
誘導メニュー	30以上	誘導メニュー	33
自己分析メニュー	12	自己分析セミナー	12
採用選考突破セミナー	36	書類選考突破セミナー	36
		面接突破セミナー	
社会人基礎力セミナー	16	コミュニケーション力編	6
		ビジネスマナー編	5
		セルフマネジメント編	3
		マーケティング/チームワーク力編	2
業界・仕事研究セミナー	12	企業登壇セミナー	7
		業界紹介/企業HPの読み解き方セミナー	5

●C事業(女性掘り起こし・女性就業意欲喚起)

A業務	本数	セミナー分類	実績
掘り起こしセミナー	4	カリスマキャリア相談室	4
掘り起こしセミナー	8	上記以外	8
就業意欲を喚起するセミナー(女性)	12	就業意欲を喚起するセミナー(女性)	12

参加者の声

- ・知らない人とのディスカッションは、緊張したけれど面白かった。そういう考えもあるんだ、という気付きや、話し合っても解答の出ない疑問などが出てきて、もう少し話をしたいと思えた。
- ・就職活動をしていると時々、不安な気持ちが出てきてしまうので、そこをどう取り扱えば良いのか自分の中で課題でした。今回のセミナーで、具体的なワーク方法を聞いて自分の心の中を整理整頓するヒントを得られて嬉しいです。
- ・企業の方との話が弾みやすかった。社風が何となく感じられてよかったです。
- ・企業に対していい意味で期待しすぎないことを学べてよかったです。アライ企業ではなく、自分フレンドリーな企業と出会えるように頑張ろうと思いました。また、講師も有名な方でお話されているのを拝見できて嬉しかったです。今後もLGBTQ+に関するセミナーを続けていただくと助かります。
- ・今年度社会人1年目で転職に迷っているのですが、改めて自分を知る機会になりました。学生時代の就活のときにも自己分析はしていましたが、社会人になってみて自分を振り返ってみると、また新たな視点がある気がしました。
- ・下手でも伝えたいという強い意志を持って話すことが大事なんだと気付きました。苦手なことを避けてしまうのですがこの機会にさせてもらえてすごく良かったです。
- ・とても聴きやすかったです。もっと固い話になるのかなと、勝手に想像していたのですが宝を掘り起こす感覚で情報をピックアップしながら企業サイトを見ていこうと思いました。サイトを見るのが楽しくなりそうです。
- ・なかなか転職のための勉強が進まず、取り組むことができない自分に鬱々していました。ゆっくり、まとめて手順を追っていたので、見る前より前向きな気持ちになることができました。
- ・自分の思い通りにならないことにイライラすることが多いですが、家族をチームと考える、という視点で、もう少しうまくコミュニケーションが取れるように努力したいと思います。

Webサイトの改修

コロナ禍前と比較し、UUは増加したものの回遊率は減少傾向にあります。それらの現象から、サービスを横断する利用者の減少や、Webサイトの閲覧者がサービス利用につながっていない可能性があるかと分析しました。コンテンツの交通整理を行い、Webサイトの閲覧者が適切なコンテンツへアクセスしやすくなるよう改修しました。

/ セミナー一覧ページで、対象者・目的別セミナー表示が可能に

目的別「実施形式別」「対象者別」にセミナー表示を絞り込める仕組みを導入。

/ 各ページから関連コンテンツへの誘導強化

著名人が登場する記事など検索流入が多い記事の最後に、閲覧者の関心度が高そうなコンテンツを表記し、誘導を図りました。

/ やさしい日本語ページの設置

日本語が不得意な求職者が利用しやすいよう、「やさしいにほんご」ページを作成しました。



広報

/ 紙媒体での広報

- ・「若者のための就活セレクトプログラム」チラシデザイン
- ・チラシ配布...年間約 27 万部配布
- ・OSAKA しごとフィールド リーフレット配布...年間 8,000 部以上配布



/ オンラインでの広報

- ・対象層別 LP を活用した SNS 広告運用...通年
- ・LINE 配信、SNS 発信 (Facebook・Twitter) ...週 1 回以上
- ・メルマガ配信 (求職者向け、企業向け) ...各対象に週 1 回以上



LPページ (若年求職者向け・女性ママ求職者向け)

SNS 掲出クリエイティブ (一部)

2022 年度 成果

OUTCOME

/ カリスマキャリア相談室

ライブ配信: 申込数: 1,687 名 / 参加者数: 909 名 / 新規登録者数: 351 名 / 満足度: 99.3%

アーカイブ配信: 申込数: 3,050 名 / 参加者数: 1,536 名 / 新規登録者数: 354 名 / 満足度: 96.6%

/ リビングルーム・LP 広告

新規登録者数: 925 名

/ OSAKA しごとフィールド 全体の実績

※一般財団法人大阪労働協会 (代表構成員)、NPO 法人HELLOlife、公益財団法人大阪産業局、株式会社パソナ (構成員) による

OSAKA しごとフィールドにおける総合就業支援業務 ... 新規登録者: 13,809 人 就職決定数: 6,679 人

大阪の成長実現に向けた公民協働人材確保推進業務 ... 新規登録者: 5,478 人 就職支援数: ◎ 人

潜在求職者活躍支援プロジェクト業務 (女性支援) ... 新規登録者: 5,301 人 就職決定数: 2,590 人

大阪府地域若者サポートステーション

期間 : 2015.4～現在
 テーマ : 若者就労支援
 パートナー : 厚生労働省

自分らしく働けるその日まで。一緒に、ちょっとずつ、いこ。

働くことに悩んでいる 15～49歳の方を サポートしています



働くこと☺️そうだんじょ

大阪府地域若者サポートステーション

概要 OVERVIEW

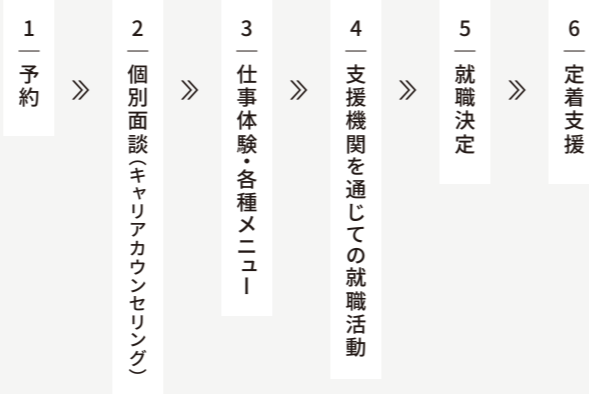
NPO法人HELLOlifeは、厚生労働省からの委託を受け「大阪府地域若者サポートステーション(サポステ)」を運営しています。働くことについての様々な悩みを抱える15歳～49歳までの方が就労に向かえるよう、「キャリアカウンセリング」「セミナー」「職場体験」などの支援をおこなっています。

また「地域若者サポートステーション」では、関連機関や、企業、地方自治体と協働した支援体制を強化しています。サポートステーションの支援が必要な若年無業者一人ひとりの状況に合わせた就労プログラムの提供、職場体験の受け入れ先企業の開拓、地域資源を活用した支援メニューの開発、他の支援機関との関係構築等を進めています。同時に、高校等を対象に高校中退者に対してのアウトリーチ型の就労支援などの切れ目ない支援体制も実施しています。

背景 BACKGROUND

若者の数そのものが減っているにもかかわらず、若年無業者(15から34歳で、就労しておらず、家事も通学もしていない者。以下同じ。)の数は約50万人台半ばと高止まりで推移しており、加えて就職氷河期に学校を卒業・退学した無業者の滞留が顕著で、これらの者を含む49歳までの無業者数の推計は約120万人にも達しています。ご本人の就労を支援することは、本人の自立の可能性を広げるだけでなく、将来困窮状態に陥るリスクを未然に防止し、地域社会の担い手を増やすために重要です。若者を就労につなげるうえでの課題は多岐に渡っており、社会人として必要な基礎的な能力の養成や、就職活動を開始するにあたって必要な基礎知識・ノウハウの付与、第一歩を踏み出すための体験機会の提供などをおこなうことで、課題解決を図っていくことが必要です。

利用フロー



実施内容 CONTENTS

就職活動への準備支援

/ キャリアカウンセリング

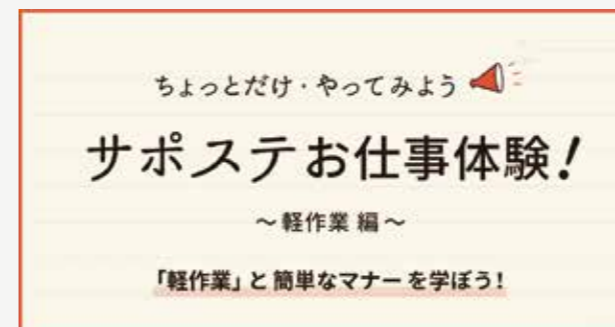
キャリアコンサルタント、キャリアコンサルティング技能士、産業領域での経験年数がある公認心理士や発達障害ピアカウンセラー等、複雑化するサポステ利用者のニーズや課題に対し、適切な支援を提供できるカウンセラーを配属しております。就労支援・心理的支援・生活支援など、様々な視点から就労の阻害要因を適切に捉え、利用者それぞれの状態やニーズに対して、キャリア支援上最適な支援計画を練り、職業の選択・職業生活設計又は職業能力の開発及び向上につながる個別相談を実施。利用者が自身のキャリア上の様々な選択を自己決定できるようアプローチし、自己理解・仕事理解・機会創出・応募準備・面接対策といった実践的支援を行っています。



/ セミナー

自己理解・仕事理解・利用者同士の交流・適性検査等、支援過程の中で、ご本人にとって有益なセミナーを受講いただけます。

■軽作業セミナー



■発達凸凹セミナー



■サポステ流 職業理解セミナー



■やさしい自己分析セミナー



企業との選考前後の支援

/ 職場体験

自己理解や仕事理解が進んできた段階で、適性や状況に合わせて仕事を体験することができます。仕事の場の空気を肌で感じたり、実際に作業を体験してみたり、自分にできるかどうか確かめる機会として提供しています。

職場体験先例

事務・製造・清掃・IT・CADなどの分野

その他、ボランティア・職場体験のみ・採用枠ありの職場体験など、様々な連携先があります。



就職後の定着・ステップアップ支援

/ 定着・ステップアップ支援

就職した会社で働き続けるための定着支援や、キャリアアップを目指すためのステップアップ支援を行っています。

広報・プロモーション

/ Web



/ リーフレット



2022年度レポート

REPORT

就活準備・就活中・実際に働く中など、様々なシーンでサポステ利用者が感じる不安や疑問を解消するセミナーを実施しました。仕事選びに役立つ業界研究や適性検査から、求人票チェック・志望動機・ビジネスマナー・面接をパッケージにしたセミナーまで幅広く実施し、多くの参加者が就活に弾みをつけました。また自分でできるメンタルケアや、発達凸凹傾向のある働く先輩たちのケースをテーマにした座談会を開催し、不安の中でも参加者が「大丈夫」と感じられるような学びへ繋げることができました。

実施プログラム

/ 身につけたい!自分でできるストレスケア ～働き続けるために～

日々積み重なる小さなストレスは、溜めこみすぎると体調不良をひき起こし、時には仕事を続けられなくなる原因にもなり得ます。このセミナーでは「病気になる前の予防・病気回復後の再発防止」として、自分でできるメンタルヘルスのためのセルフケアを、外部講師を招き学びました。



/ 凸凹活かして、働くには ～働いてみて、どう? 教えて、凸凹先輩!～

発達凸凹があっても、自分らしくイキイキ働く。どんな働き方があるのか、先輩たちはどう工夫しているのか? サポステの先輩たちをゲストに招き、座談会を実施しました。これからサポステの利用を検討していく方や現在利用している方も、先輩の体験談を聞くことで、サポステをどの様に利用し「自分自身の凸凹とともに働くイメージ」が掴める機会となりました。

/ 未経験からのIT業界就職セミナー

このセミナーでは、実際に求人上で出てくる業種・職種を並べて、実際のお仕事の中身を学びます。ここ最近広がっているリモートワークやフリーランスを含めた「IT業界での働き方」を整理し、それぞれのメリット・デメリットを考えました。プログラマー・Web・CADのそれぞれの適正を知るための適正チェックをゲーム感覚で行い、また就職前準備や就労後を考えていくことで、IT業界へのイメージが膨らむ時間となりました。



/ 連続セミナー 就職準備4Step - 求人票・志望動機・マナー・面接 -

就活の準備をすすめるにあたっての多くの人が不安に感じやすい4つの不安事項をテーマに、一気に解消できるセミナーを開催しました。

	セミナー名	実施内容
Step1	応募したい求人票発見セミナー	求人票の探し方や見方など求人まつわる疑問に答えます。セミナーでは、みんなで理想の求人票を仕上げたり、ハローワークの見学も実施しました。
Step2	基本のコミュニケーションビジネスマナーセミナー	就活に必要な身だしなみ、あいさつ、言葉遣いについて一緒に学びました。また、話し方や電話対応のマナーについても学んだコツを生かしながら練習しました。
Step3	志望動機・自己PRの作り方セミナー	自分の短所を長所に言い換えたり、自分のいいところを言語化したり、納得のいく志望動機や自己PRづくりに挑戦しました。
Step4	実践に役立つ安心・面接練習セミナー	実践的に面接体験をし、面接の型やコツをつかむ練習をします。このセミナーではお互いに、面接上達のためのフィードバックをしい、学び合いながら実施しました。

2022年度成果 OUTCOME

新規利用者数: 229名 セミナー実施回数: 79回
 就職決定者数: 115名 総カウンセリング件数: 2,060件
 受託期間中の総就職決定者数: 1,056名 (2015年4月1日～2023年3月31日)

働きたい！ワカモノ人生相談所 in 奈良 奈良若者サポートステーション

期間 : 2015.9～現在
テーマ : 若者就業支援
パートナー : 厚生労働省、奈良県

働きたい！ワカモノ

人生相談所 in Nara



概要 OVERVIEW

奈良県に住む若年無業者の職業的自立を支援するための取り組みとして、「働きたい!ワカモノ人生相談所」を開設。キャリアカウンセラーや臨床心理士、社会人や企業・市民団体等の様々な知識や技術・人生経験をもつ、奈良にゆかりのある“人生相談員”による相談支援をベースとして展開しています。また、若年無業者の働くことにまつわるイベントやセミナー、企業での職場見学や職場体験等の体験メニューを展開しながら、15～39歳の「働く」ことに悩むワカモノをサポートし、新たな就労支援モデルの構築を行っています。2016年4月からは、厚生労働省より委託を受け、「奈良若者サポートステーション」として運営しています。2020年4月からは、氷河期世代(40～49歳)の方向け「サポステ・プラス」がスタートしました。



背景 BACKGROUND

奈良県における若年無業者(15～34歳の無業者で家事も通学もしていない者のうち、就業を希望しているが求職活動をしていない者及び、就業を希望していない者)は、約8,300人いると言われています。(H24就業構造基本調査による推計値)その数は全国8番目の高さとなっており、年々、増加傾向にあります。若年無業者が増加し続ければ、職業的自立をする若者が減少し、地域社会を支える未来の担い手が失われていくことへとつながります。また、県内には就労できない様々な課題を持っている若年無業者に対して、職業的自立を支援できる団体が少ないという課題を抱えています。そこで、弊社ではこれまで取り組んできた若者就労支援における研究や実践をもとに、奈良県に新たな若者就労サポート機関を開設しました。



実施内容 CONTENTS

個別相談や職場体験

/ 個別相談(キャリアカウンセリング)

支援に必要な専門性・ネットワークをもつ経験豊富なキャリアカウンセラーや臨床心理士等、多彩な人材を配置し、サポステ利用者のニーズや課題に対し適切な支援を提供できる体制を構築しています。

/ 職場見学・体験

自己理解や仕事理解が進んできた段階で、適性や状況に合わせて仕事を体験することができます。就職支援プログラムや合同企業説明会を通じて、職場見学や体験に行くことも可能です。

/ 定着・ステップアップ支援

就職した会社で働き続けるための定着支援やキャリアアップを目指すためのステップアップ支援を行っています。

奈良の地域資源を活かした様々な体験メニュー

専門的な技術をもつキャリアカウンセラーだけでなく、社会人の方々、企業や市民団体の方々、地域の人々など、さまざまな知識や技術、人生経験をもつ奈良県にゆかりのある人たちが人生相談員としてワカモノの支援を実施しています。人生相談員が持つネットワークを活用して、奈良のまちにあるボランティア体験や職場体験の機会を提供しています。



奈良のワカモノを市民が応援する「ワカモノ・氷河期世代 応援会議 in 奈良」

奈良のワカモノを応援する【支援者・応援者】向けのプログラムとして、「働くこと」に悩むワカモノをサポートする“人生相談員”に興味関心のある参加者とともに、奈良県でワカモノを応援していくためのこれからのサポートの在り方や、共に助け合うまちづくりについて考え、意見交換をする機会として「働きたい!ワカモノ・氷河期世代 応援会議」を実施しています。



就職プログラム「ツナガリ就活 in 奈良」



「働くこと」に悩むワカモノ向けプログラム「ツナガリ就活 in 奈良」を実施しています。ワカモノと企業をつなぐコーディネーターとともに、3日間の社会人基礎力養成講座と3週間の企業での職場体験を受け、その後、ワカモノと企業の間でマッチングが成功した場合は、そのまま企業へエスカレーター式に採用される就活プログラムです。

/実施概要

2017年～2022年度

実施回数：15回 参画企業数：41社

参加者数：187名 就職者数：96名

参画企業（一部抜粋）

丸山繊維産業株式会社/株式会社フルックス/日東キャストリアル・サービス株式会社/株式会社ノムラクリーニング/株式会社NKKセキュリティ/さくらバーガー/株式会社ニチイ学館/株式会社井上天極堂/株式会社JR西日本メンテック/日産工業株式会社/Net建築工房/DRINK DRANK/社会福祉法人 見宝会

実施レポート REPORT

今年度は特に、地域や企業の方々との強みを生かした新たな企画の実施を行いました。それらを通して、利用者それぞれに合わせたサポートや就職活動における選択肢を増やすことができました。人生相談員や地域の支援機関等の皆様のチカラを借り、様々な業種・職種、多様な働き方・地域で働く人々に触れる機会を提供することは、利用者の方々の就職活動への後押しとなることを感じています。

体験プログラム

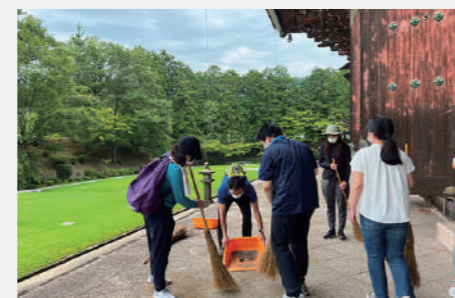
/とんぼ玉づくり体験 in 喫茶デイズ

地域の喫茶店「喫茶デイズ」にご協力いただき、とんぼ玉づくりの体験を行いました。製造業、ガラスに関わるお仕事、細かい作業など、体験を通して自分の適性を知ります。また、店長さんはガラス製品を扱う企業で接客や販売、企画、営業等に携わった経験があります。実際に働いていた方から直接仕事のお話を聞くことによって、将来や今後の進路選択に活かしていく契機にもなりました。



/世界遺産「東大寺」お寺でのボランティア体験

奈良東大寺の清掃活動を、ボランティア体験として毎月行っています。東大寺の境内のゴミ拾いや掃き掃除を、地域で活動されている団体「結繕」の方々と共に実施。清掃後は茶話会の時間も作り、参加者同士交流する時間にもなっています。



/奈良クラブの活動ボランティア

ロートフィールド奈良で開催された地元のサッカーチーム「奈良クラブ」のボランティアに参加。会場の運営が円滑に回るようにサポートをしました。炎天下の中、沢山のスタッフの方とコミュニケーションを取りながら、設営・撤去、検温や消毒の案内、ゲスト受付などを担当しました。



/ハローワークの使い方セミナー

ハローワーク奈良との連携企画として、就職支援ナビゲーターの方を講師にお招きし、セミナーを実施。ハローワークの活用方法や提供しているサービス内容について理解を深め、実際にスマートフォンを使い、ハローワークの求人検索を行いました。使い方をすることで、ハローワークを安心して利用するきっかけづくりに繋がりました。



イベント

/ワカモノ・氷河期世代 応援会議 in 奈良

多様性が尊重される社会の実現を目指して活動されている臨床心理士の村中直人氏をお招きし、「ニューロダイバーシティの視点で発達障害をとらえ直す～半徑10mの社会適応を増やすために～」というタイトルで、ニューロダイバーシティや、特性を活かし活躍するための支援についてお話を伺いました。奈良県における人材活用や、就労支援の幅をどのように広げられるかを参加者の皆様と一緒に考えました。



2022年度 成果 OUTCOME

就職決定者数：62名

受託期間中の総就職決定者数：414名（2015年4月1日～2023年3月31日）

CHASHITSU

Japanese Tea & Coffee

期間 :2013.05.12～ CHASHITSU for worker
2016.07.09～ 現在 CHASHITSU Japanese Tea & Coffee
テーマ :飲食、雇用創出、中間的就労の場づくり



概要 OVERVIEW

総合拠点「ハローライフ」内に構える、日本茶スタンド。国産の日本茶葉をかけあわせたコーヒーやおはぎバーガーなど、独自のドリンクやフードをパークビューで楽しめます。体のダルさや頭のモヤモヤなど、仕事や就職活動につきものの疲れをリフレッシュ。日本の美意識を表現した、鉄と畳で構成されたキューブ型のカフェースは、空間に対して心地良く絶妙な違和感とインパクトを与えます。窓から眺めることのできる大きな公園風景を借景とし、茶室の露地(庭園)に見立てました。

「ちんぷいぷい」「関ジャニ∞のジャニ勉」「よ〜いドン!」などのテレビ番組や、「日経MJ」「料理通信」「Hanako」「SAVVY」などの雑誌・新聞など媒体でもご紹介いただきました。阪急百貨店・近鉄百貨店などへの期間限定ポップアップショップの出店や、ケータリングの提供もしています。

背景 BACKGROUND

CHASHITSUは、あらゆる人の雇用をうむ場所になることを目標としています。ここでずっと働き続けることができる人が生まれることはもちろん、この場所がひとつのキャリアアップの機会となり、社会で活躍できる人が生まれるよう「ハローライフ」や「CHASHITSU factory」とも密接な関係を持っています。また、日本ならではの丁寧なおもてなしや食材の力で、「働く」を応援します。



概要 OVERVIEW

2021年4月～6月に緊急事態宣言が発令されたことに伴い、一時休業。メニューの見直しを行い、来店の度に季節限定商品に出会える季節感のあるラインナップで提供しました。

百貨店での催事出店

2021年10月15日(金)～18日(月)、2021年10月8日の阪神梅田本店のリニューアルにより新設されたエリア「食祭テラス」での催事「和菓子のミライ」への出展と、空間装飾のお手伝いをさせていただきました。コロナ禍を経て2018年以來の百貨店出展となりました。

/ ポップアップ出展

看板商品である創作和菓子「おはぎバーガー」に加え、他店の和菓子とも一緒にお楽しみいただける様々なドリンクも提供しました。MATCHA CHARGE提供の際にはお抹茶を点てるパフォーマンスも行い、催事に華を添えました。

/ 空間装飾



/ 特上ほうじ茶テイastingワークショップ

ほうじ茶のテイasting・作り方・ペアリングを体験できるワークショップを開催しました。淹れ方の異なるほうじ茶を飲んで、比べるクイズに挑戦!ご自身のお好みの淹れ方で、実際にほうじ茶を淹れる体験も。ご予約がすぐに埋まってしまいましたので、2022年2月には店頭でも同様のワークショップを開催しました。



商品企画

/ 焼き立ておはぎバーガー(5月/10月)

アツアツ・モチモチの焼き立ておはぎバーガーを限定販売。普段の常温提供にはない、焼き立てならではの香りや食感を楽しんでいただきました。

/ 朝茶WEEK(8月)

7:00に店舗をオープンし「朝の一杯」を提供。普段とは違う客層のお客さまと出会い、新たな収穫がありました。

/ いけばなWS(12月)

講師・創勝さん(草月流師範)指導のもと、「クリスマス×お正月」をテーマに「いけばな体験」を実施し、4名が参加しました。アンケートでは満足度100%!次回開催希望の声も聞こえています。



店舗開発

/ CHASHITSU公式LINE

お客さまとのコミュニケーションツールとして9月より公式LINEを始動。現在の登録者は約300名です。

/ 和束町訪問研修（5月）

CHASHITSUで使用している茶葉はすべて京都・和束町で生産されています。新茶シーズンである5月に現地訪問し、茶の製造工程や茶畑の見学、茶摘み体験、試飲や生産者とのお話など、茶について学びを深める時間を過ごしました。



/ LGBTQフレンドリーな店舗づくり

誰もが利用しやすい店舗を目指し、社内でLGBTQの理解を深めています。ALLYステッカーやLGBTQフレンドリーマーク等の導入、LGBTQに関連する本を置くなど、店舗環境の見直しも進めています。

/ クレド作成

現場で働くスタッフが話し合いの時間を重ね、行動指針（クレド）を作成しました。

日頃からの意識を固め、新しいスタッフの入社時などにも活用します。

【接客・サービス】

- ・笑みは瞳の奥まで
- ・その人に向き合ったサービスを届ける
- ・公平

【チームワーク・コミュニケーション】

- ・助け合う・お互いさま
- ・感謝の気持ちを忘れない
- ・愛情と敬意

【業務】

- ・安全・無事に1日を
- ・情報共有
- ・自分ごととして捉える≒信じて任せる

メディア掲載

- 2022.04.01 UMEDA FM Be Happy! 789「Be Gourmet!」
- 2022.04.08 関西テレビ やすとも・友近のキメツケ!「この和菓子食べな人生損してる!」
- 2021.05.31 Pretty Online「【2022】大阪のゆっくり過ごせるおしゃれカフェまとめ! (インスタ特集)」
- 2022.07.21 CafeSnap「心をほだき、自分を見つめ直す、大阪「CHASHITSU Japanese Tea & Coffee」
- 2022.06.01 日本茶生活「独創的なドリンクと和スイーツが人気の日本茶スタンド」
- 2022.07.22 大阪カフェ日和
- 2022.08.22 アメリカン・エクスプレス「大阪の電源&Wi-Fi完備カフェ!仕事や勉強がはかどる居心地重視のおしゃれカフェ。」
- 2022.08.15 HOT PEPPER
- 2022.09.21 Pretty Online「【大阪】「ブックカフェ」おすすめ5選!まったり自分だけの時間を過ごそう(インスタ特集)」
- 2023.01.20 Pretty Online「【大阪】おいしいコーヒーが飲めるお店21選!専門店や人気カフェを紹介」

中間的就労支援「CHASHITSU factory」の実施

2022年度は7回の就労体験を受け入れました。製造スタッフが主体的に体験者のサポートを行います。

活動計算書

2022

(単位：円)

	2022年 R3.4.1~R4.3.31
経常収益	
1. 寄付金収入	1,397,596
2. 助成金収入	0
3. 事業収入	185,469,741
4. 雑収入	23,059
経常収益計	186,900,717
経常費用	
1. 事業費	154,715,223
2. 管理費	17,419,225
経常費用計	172,134,448
当期経常増減額	14,766,269
当期正味財産増加高	14,766,269
前期繰越正味財産	21,527,190
次期繰越正味財産	36,223,459

その他 メディア掲載

2022 一部抜粋

奈良若者サポートステーション

2023/03/08 NHK ならナビ「ワカモノ・氷河期世代 応援会議 in 奈良」
 2023/03/10 奈良テレビ フライデー9「ワカモノ・氷河期世代 応援会議 in 奈良」
 2023/03/14 奈良新聞 記事「個性を活かし就職支援 ワカモノ・氷河期世代 応援会議 in 奈良」

ソナエルキャリア

2022/05/26 朝日放送「NEWS おかえり」

OSAKAしごとフィールド

2022/08/29 ウメダFM Be Happy!789「はたなび+」

住宅つき就職支援プロジェクト MODEL HOUSE / チャンネル PROJECT

2022/08/29 住宅会議115号「住宅制度ホットニュース」「公営住宅の空き住戸を活用した住まいに困窮する者への自立支援」掲載

社員研修

概要 OVERVIEW

弊社では、年に数回社員全員が揃って参加する社員研修を実施しています。2022年度は、計4回の研修を実施し、法人内の全チームが一同に介して、社員研修を実施。社会状況もふまえ、オンライン・オフラインの両方を活用しながら、開催しております。

/ 年間スケジュール

4月 新年度社員研修・入社式

新年度のスタートに合わせて、法人のミッション・ビジョンを再確認し、事業部単位でのチームビルディングや年間の事業計画を考える社員研修を実施。各事業部が目指すビジョンを明確にするために「ミッションコーン」というツールを用いました。

9月 夏秋研修

年度半ばの振り返りとして、各チームからの事業の中間報告を行いました。チームごとにKPI・目標進捗、上半期取り組んだ事項の良かったこと・課題、下半期の取り組み事項などを発表し、他チームからのフィードバックを受け、後期に向けて目標のアップデートを図りました。

12月 忘年研修

各事業部の1年を振り返り、今年度の成果を棚卸しするとともに、次年度へ活かすための年間振り返り研修&慰労会を実施しました。また、仕事だけでなくプライベートも含む各人の「来年への抱負」について、チームの枠を超えて様々なメンバーと交流し話したことで、社員同士の交流機会にもなりました。

1月 新年研修

「新年!気持ちを新たに各人・各チームの目標を見つめ直す」をテーマに、大阪天王寺の「心光寺」というお寺で研修を実施。各チームが「周りにサポートして欲しいこと・アイデアが欲しいこと」をその日限定的“人事異動”を通して気持ちを新たに議論しました。

